

# 指定管理業務点検・評価シート（令和4年度業務）

令和5年6月7日

施設名	鳥取県立とっとり花回廊	所在地	西伯郡南部町鶴田110
施設所管課名	農林水産部農業振興監生産振興課	連絡先	0857-26-7279
指定管理者名	(一財)鳥取県観光事業団	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日

## 1 施設の概要

設置目的	県民に花と緑あふれる憩いの場を提供するとともに、観光及び花き園芸の振興に資する。
設置年月日	平成11年4月18日（開園）
施設内容	○敷地面積：596,901.47㎡ ○建築面積：16,051.93㎡ ○施設内容：展望回廊、展示館等（フラワードーム、西館、北館、東館、南館、レストラン・管理棟 など） 庭園（水上花壇、花の谷、ハーブガーデン、霧の庭園、ヨーロピアンガーデン、花の丘 など） 駐車場、花きセンター ほか
利用料金	（別紙のとおり）
開園時間	○4月～11月：午前9時～午後5時 ○12月～1月9日：午後1時～午後9時 ○1月11日～3月：午前9時～午後4時30分 *ムーンライトフラワーガーデン、フラワーイルミネーション開催時は、午後9時閉園
休園日	○7月～8月、12月～3月は毎週火曜日 *但し12/13、12/27、1/3、3/14、3/21、3/28については臨時開園した。

## 2 指定管理者が行う業務

委託業務の内容	○植栽管理業務（植栽のデザイン企画・展示、植栽の管理） ○施設管理業務（清掃、警備、施設設備保守点検、備品の管理、施設設備の修繕 など） ○運営管理業務（受付・案内等、情報発信・広報宣伝、イベント業務、レストラン・売店等の運営、 無料シャトルバスの運行、その他利用者へのサービス提供・利用促進のための業務 など） ○交流・学習に関する業務（他施設・他団体との交流事業、学習・普及啓発活動、地域との連携 など）
---------	--

## 3 施設の管理体制

管理体制	正職員：20人、非常勤職員、準職員、臨時職員、パート職員等：95人〔計115人〕 【体制図等】 別紙のとおり
------	--

## 4 施設の利用状況

利用者数（人）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4年度		38,903	47,202	20,182	8,184	12,537	12,634	24,451	32,205	32,605	12,057	4,776	21,395
3年度		28,258	30,134	13,246	7,525	8,396	14,480	24,852	37,359	33,795	14,850	3,587	15,804	232,286
増減		10,645	17,068	6,936	659	4,141	-1,846	-401	-5,154	-1,190	-2,793	1,189	5,591	34,845

  

利用料金収入（千円）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	4年度		24,590	32,277	12,295	3,853	4,365	4,817	11,554	18,903	23,401	6,910	843	8,898
3年度		17,350	19,529	7,117	3,307	3,030	4,681	12,001	22,156	24,060	9,047	477	6,042	128,797
増減		7,240	12,748	5,178	546	1,335	136	-447	-3,253	-659	-2,137	366	2,856	23,909

5 収支の状況

(単位：千円)

区 分		4 年度	3 年度	増 減	
収入	事業収入	施設利用料金収入	134,327	88,248	46,079
		フラワートレイン等使用料収入	17,135	13,004	4,131
		教室等参加料収入	16,767	18,310	-1,543
		売店営業収入	145,640	117,820	27,820
		小 計	313,869	237,382	76,487
	事業外収入	施設管理運営受託事業収入	404,451	395,525	8,926
		県補助金・受託事業収入	23,517	41,849	-18,332
		自動販売機等手数料収入	7,658	6,206	1,452
		その他(雑収入・減免等補填金)	235	2,455	-2,220
		小 計	435,861	446,035	-10,174
計		749,730	683,417	66,313	
支出	人 件 費	290,271	301,506	-11,235	
	管理運営費	292,673	294,428	-1,755	
	事 業 費	169,413	148,339	21,074	
	計	752,357	744,273	8,084	
収 支 差 額		-2,627	-60,856		

6 労働条件等

確認項目	状況				備考	
	正職員	リーダー	スタッフ	パートスタッフ		
雇用契約・ 労使協定	労働条件の書面による提示	就業規則	労働条件通知書	労働条件通知書	労働条件通知書	※書面の名称を記入
	就業規則の作成状況	有	有	有	有	※常時10人以上の労働者を起床する場合は作成、届出が必要
	労使協定の締結状況	36協定	36協定	36協定	36協定	※労働基準監督署長への届出が必要な協定の有無
労働時間	所定労働時間	8時間	8時間	8時間	8時間	※幅がある場合は上限、下限を記入
	時間管理の手法	タイムカード	タイムカード	タイムカード	タイムカード	※タイムカード、ICカード、自己申告、使用者の現認などの別を記入
	休暇、休日の状況	休暇：年20日 休日：週当たり2日 その他：就業規則による	休暇：年16～20日 休日：週当たり2日 その他：就業規則による	休暇：年16～20日 休日：週当たり2日 その他：就業規則による	休暇：年7～20日 休日：週当たり2日 その他：就業規則による	※幅がある場合は上限、下限を記入
給与	給与金額	255千円/月	193千円/月	150千円/月	90千円/月	※平均月額を記入
	最低賃金との比較	適	適	適	適	※適否を記入
	支払い遅延等の有無	無	無	無	無	※有無を記入
安全衛生	一般健康診断の実施	年1回実施				
	産業医の選任	選任の要否：要	選任状況：選任あり			※規模の要件あり
	安全管理者の選任	選任の要否：否	選任状況：選任なし			※業種・規模の要件あり
	衛生管理者の選任	選任の要否：要	選任状況：選任あり			※規模の要件あり
	安全衛生推進者(衛生推進者)の選任	選任の要否：要	選任状況：取得者より選任			※業種・規模の要件あり

(参考)

- 労働基準監督署長への届出が必要な労使協定の例(労働基準法に基づくもの)
  - ・労働者の貯蓄金をその委託を受けて管理する場合(労働基準法第18条)
  - ・1ヶ月単位の変形労働時間制(労働基準法第32条の2 就業規則に定めた場合には届出不要)
  - ・1年単位の変形労働時間制(労働基準法第32条の4、第32条4の2ほか)
  - ・1週間単位の変形労働時間制(労働基準法第32条の5)
  - ・時間外労働・休日労働(労働基準法第36条 いわゆる「36協定」)
  - ・事業場外労働のみなし労働時間制(労働基準法第38条の2 事業場外労働が法定労働時間内の場合には不要)
  - ・専門業務型裁量労働制(労働基準法第38条の3)

○各種管理者等の業種・規模に係る要件(労働安全衛生法に基づくもの)

種別	業種	規模(常時使用する労働者数)
産業医	全ての業種	50人以上
安全管理者	林業、鉱業、建設業、運送業、清掃業、製造業(物の加工業を含む。)、電気業、ガス業、熱供給業、水道業、通信業、各種商品卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業、各種商品小売業、家具・建具・じゅう器小売業、燃料小売業、旅館業、ゴルフ場業、自動車整備業及び機械修理業	50人以上
衛生管理者	全ての業種	50人～200人(1人選任)
		201人～500人(2人選任)
		501人～1,000人(3人選任)
		1,001人～2,000人(4人選任)

		2,001人～3,000人（5人選任）
		3,001人以上（6人選任）
安全衛生推進者	安全管理者と同じ	10人以上50人未満
衛生推進者	安全管理者の選任を要する業種以外の業種	10人以上50人未満

7 サービスの向上に向けた取組み

区分	取組み内容
開園時間	○ムーンライトフラワーガーデン、フラワーイルミネーション開催時は午後9時まで開園
休園日	○原則毎週火曜日を休園としているが、ムーンライトフラワーガーデン、フラワーイルミネーション開催期間中等に6回臨時開園を行った。また、年末年始（12月29日～1月3日）も臨時開園を行った。
その他	<p>○今年度は展示テーマを「Happiness」として事業を展開し、季節ごとに移りかわる花々とともに幸せの空間を演出する時点時を展示を実施した。テラス展示では春はチューリップの森の中の散歩道をイメージした展示、初夏は森の中に広がる花畑をコンセプトにしたバラやユリが咲き誇る小庭を制作し豊かな香りとさまざまな種類の宿根草を楽しみながら散歩していただける展示、夏は期間中入れ替えながら茶色や八重咲きなど個性豊かな約30品種のヒマワリの展示（ヒマワリも迷路状に展示して親子で楽しめるよう工夫）、秋には「食欲の秋」をテーマに園内で栽培した巨大カボチャや秋野菜など田舎の畑の雰囲気を目で楽しんでもらう展示、秋の菊のトビアリー展は幸せを運ぶ生き物と題し、ドラゴンやベガサス、チョウなど幸せをもたらす生き物たちでご利益のある展示とした。また県内産切り花を用いて10月はシンテッポウユリとアスター、11月はストックの切り花展を開催した。</p> <p>11月12日から58日間にわたって「フラワーイルミネーション in とっとり花回廊」と称して100万球規模のイルミネーションイベントを開催した。「Happiness～夜空の下のファンタジー～」をテーマに、米子高専と共同で電子制御によるイルミネーションを開発し、結果として約5万6千人の入園者にお越しいただいた。</p> <p>○メインフラワーユリの植栽では、『秘密の花園』として第2圃場に約7,000球の球根を植栽し、そのユリの後にコスモスを播種し秋の見どころとした。コスモスの後には約7,000球の球根の植付けを実施した。</p> <p>○地域連携の一環としては、近隣小学校の児童を対象に「花育」として自生ササユリのバイテク増殖球200球の植付け体験を実施。また東館裏の圃場に、ヒマワリ、ネモフィラなどの人気品目の植栽や、緑肥作物の試作を行った。バラ園はレンガを使用した新規圃場を造成し新品種や耐病性シリーズのバラを導入した。メインフラワーのユリについてはカノユリをかのこ山に300球植付けし見所の充実を図った。</p> <p>○水上花壇横の広場には令和3～5年度の3か年計画で子供たちが五感を使って、親子で楽しめる広場を設置。令和4年度は旧フラワートレインを利用したお絵かき列車や駅舎、ドングリを転がして楽しむ遊具、安全看板を設置した。また周囲には桜やクロッカスを植栽し景観整備も行った。</p> <p>○東館通り（霧の庭園側）に新設したトビアリーゾーンでは、ゾウの親子やカバなどのフレームを設置し、チップ敷き散策道の出入口には誘導用アイアン製のゲートも設営した。</p> <p>○植替え花壇の植栽は、立体感がでるよう高低差を意識した花壇、大株となる植物を使用した成長の過程を楽しめる花壇等、それぞれの特徴を活かした見せ方とした。また、植替え花壇用の苗は、県内花き生産農家の振興のため、県内産を99.9%使用した。（購入苗は県内100%）</p> <p>○また、来園者および園内スタッフに対して新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底し安心、安全な管理運営に努めた。</p>

8 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設ホームページでの意見受付</li> <li>○施設内に設置する意見箱</li> <li>○施設窓口での意見受付</li> <li>○施設で行う利用者アンケート</li> <li>○県への「県民の声」による意見受付</li> </ul>
------------	---

利用者からの苦情・要望	対応状況
米子市在住で来園するたびに迷路へ入ったような状態で看板とか旗とか派手なものをつけたら県外のお客さんももっと来やすいと思います。	新しく出来たバイパスに旗を立てるなど案内表示をしております。看板は規制があり難しいですが引き続き分かりやすい案内表示に取り組みます。
フラワートレインの排気ガスが嫌だった。走る音がうるさくて案内テープの音が聞き取れなかった。花は良かった。ずっとでも見ていたかった。レストランも美味しかったし、働いている人の感じも良かった。	
たくさんの植物が綺麗に管理されて、どこも感動して歩いて回りました。自然の中で休めるようにベンチを置いてほしい	ベンチの数は年々増やしております。またこれから暑くなってくるので暑さ対策も講じていきます。
風車小屋下の池の鯉が死んでおり悲しい。	原因は不明ですが、漏水が発生していることによる水位低下と高温の影響の可能性が考えられます。漏水については県と修繕協議を行いたいと思います。

<p>子供たちの遊び場が作っており、とても良い。遊び場の一角に虫小屋があればもっと子供達も遊びに来やすくなるのではないのでしょうか。</p>	
<p>従業員の方々がとても親切で施設も手入れが行き届いており、とても素敵な所でした。また是非うかがいたいです。</p>	
<p>花回廊は自宅から近いので、毎月訪れています。草花には満足していますが施設が古いので使いにくいです。ゆったりとした休憩室が欲しいです。トイレも旧式で使いにくいです。他県の県立フラワーパークに行った時に施設やトイレの綺麗さに驚きました。是非平井知事に県費で施設を改修すようにお伝え下さい。食事処も旧式すぎてメニューに選びたいものがありません。お洒落なカフェ式のメニューを取り入れて下さい。</p>	<p>施設の老朽化の対応につきましては、県と中長期で計画を立てて改修工事を実施しております。また自前で修繕出来るところは随時修繕をしております。 ご指摘のトイレの改修につきましては、多目的トイレを増やすなどのバリアフリー化に向けて県と協議中でございます。 レストランのメニューについて今年度は新メニューとして食用花を練り込んだパスタとハンバーグを提供いたしました。今後の新メニューにつきましてお客様のご意見も参考とさせていただきます。</p>
<p>園内どこを歩いても常に音楽とアナウンスが流れていることに抵抗感があります。私は花木を楽しむだけでなく野鳥との出会いや風の音、水の音も楽しみたいと思っています。音楽と必要なアナウンスが流れる時間、放送が無い時間があると良いです。もしくは音楽のレベルを少し下げてください。</p>	<p>ご意見を頂きました園内放送についてですが、お客様と同じ意見の方がおられる一方で、フラワーパークに来たのに音楽が暗いという意見もございます。皆様のご意見を踏まえながら園内の雰囲気にあったBGMを流すように心がけて参ります。また、音楽のレベルを下げてはというご提案ですが、園内放送が非常放送と連動していることから音楽のレベルを下げられませんので、ご了承ください。</p>
<p>トイレが清潔でホッとします。素晴らしいことです。花も季節ごとに植え替えられ飽きることがありません。</p>	
<p>小さい子供達も走り回ったりフラワートレインに乗って楽しんだり出来ました。大山との写真もすごく綺麗に撮れて素敵でした。お花も沢山のスタッフが管理されていて美しい景色でした。</p>	
<p>高齢の方々でも無償有償で園内作業に従事し社会貢献が出来、生きる喜びと美しい自然の植物に触れることが出来る施設であり、鳥取県、日本にとって貴重な公園だと思います。子供達に貴重な自然を残しながら鳥取県の発展を願います。</p>	

9 指定管理者による自己点検

[成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項]

## 1 展示デザインの企画等の充実

今年度は展示テーマを「Happiness」として事業を展開し、季節ごとに移りかわる花々とともに幸せの空間を演出する時点時を展示を実施した。春はチューリップの森の中の散歩道をイメージし、初夏は森の中に広がる花畑をコンセプトにしたバラやユリが咲き誇る小庭を制作、豊かな香りさまざまな種類の宿根草を楽しみながら散歩していただける展示を行った。夏は期間中入れ替えながら茶色や八重咲きなど個性豊かな約30品種のヒマワリを展示し、また迷路状に展示して親子で楽しめるよう工夫した。秋には「食欲の秋」をテーマに園内で栽培した巨大カボチャや秋野菜など田舎の畑の雰囲気を目で楽しんでもらう展示を行った。秋の菊のトピアリー展は幸せを運ぶ生き物と題し、ドラゴンやベガス、チョウなど幸せをもたらす生き物たちでご利益のある展示とした。また県内産切り花を用いて10月はシンテッポウユリとアスター、11月はストックの切り花展を開催した。

11月12日から58日間にわたって「フラワーイルミネーション in とっとり花回廊」と称して100万球規模のイルミネーションイベントを開催した。「Happiness～夜空の下のファンタジー～」をテーマに、米子高専と共同で電子制御によるイルミネーションを開発しきらめく光と美しい花を見て思わず幸せいっぱいになるような演出を施すなど、結果として約5万6千人の入園者にお越しいただいた。

メインフラワーユリの植栽で、『秘密の花園』として第2ほ場に約7,000球の球根を植栽し、そのユリの後にコスモスを播種し秋の見どころとした。コスモスの後には約7,000球の球根の植付けを実施した。

地域連携の一環として近隣小学校の児童を対象に「花育」として自生ササユリのバイテク増殖球200球の植付け体験を実施。また東館裏の圃場に、ヒマワリ、ネモフィラなどの人気品目の植栽や、緑肥作物の試作を行った。バラ園はレンガを使用した新規圃場を造成し新品種や耐病性シリーズのバラを導入した。メインフラワーのユリについてはカノコユリをかこの山に300球植付けし見所の充実を図った。

水上花壇横の広場には令和3～5年度の3か年計画で子供たちが五感を使って、親子で楽しめる広場を設置。令和4年度は旧フラワートレインを利用したお絵かき列車や駅舎、ドングリを転がして楽しむ遊具、安全看板を設置した。また周囲には桜やクロッカスを植栽し景観整備も行った。

東館通り（霧の庭園側）に新設したトピアリーゾーンでは、ゾウの親子やカバなどのフレームを設置し、チップ敷き散策道の出入口には誘導用アイアン製のゲートも設置した。

植替え花壇の植栽は、立体感がでるよう高低差を意識した花壇、大株となる植物を使用した成長の過程を楽しめる花壇等、それぞれの特徴を活かした見せ方とした。また、植替え花壇用の苗は、県内花き生産農家の振興のため、県内産を99.9%使用した。（購入苗は県内100%）

園全体の植栽については、来園者に安全・安心な環境を提供するとともに、除草、花がらとりなど、手入れの行き届いた適正な管理を行った。また、とっとり花回廊の設置目的を踏まえ、四季を通じて花と緑があふれる「日本最高レベルのフラワーショーガーデン」にふさわしい植栽を行うこととし、顧客満足度の向上に努めた。結果として、各アンケートにおいて90%以上の来園者に「満足している」という評価をいただいた。また、来園者および園内スタッフに対して新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底し安心、安全な管理運営に努めた。

## 2 地元自治体・地域との連携

### ①ボランティアガイドの会

「とっとり花回廊ボランティアガイドの会」の受け入れを行い、土、日、祝祭日を中心に個人客への園内ガイドを実施した。また園内の除草や会報誌の発送準備をするボランティアを募り作業をおこなった。

### ②地域観光協会、観光関連協議会への参加

- ・米子市観光協会：理事として宣伝部に所属、観光振興事業に対する提言と事業参加。
- ・伯耆町観光協会：理事として参加、観光振興事業に対する提言と事業参加。
- ・南部町観光協会：理事として参加、観光振興事業に対する提言と事業参加。
- ・日野郡広域交流促進協議会：副会長として参加、地域の活性化や産業振興（特に観光）にあたっての連携を図る。
- ・大山リゾートネットワーク：大山周辺の観光施設、宿泊施設と連携し、共同して催事、広報を実施。
- ・米子商工会議所：観光サービス部に所属し、観光事業に対する提言を行う。その他鳥取県経済同友会会員など産業、観光関連団体に加えることにより地域の観光、産業連携事業に参加。
- ・山陰山陽花めぐり街道協議会：山陰・山陽観光圏域の道を通じた「花・人のふれあい」を促進するため、ドライブスタンプラリーの実施、PR イベントへの参加、ガイドブックの制作などの観光振興・連携事業を展開した。山陰花めぐり協議会へは委員として事業を推進した。

### ③地域との協力関係

- ・皆生温泉観光センター前の花壇づくり協力、南部町との協力により花回廊進入路の草刈などを実施した。
- ・南部町観光協会が初開催した富有の里マルシェへの出店や桜の時期に合わせた春メニューのイベントにレストランで協力するなど地元との連携強化に努めた。
- ・米子市中心街で開催される地ビールフェスタへ米子市観光協会の会員として牛骨ラーメンの出店を行い、地域の活性化に寄与した。
- ・米子タカシマヤと連携し、バラ苗の販売や植物の寄せ植え出張販売、店頭ディスプレイの制作、新年の福袋など様々な企画を実施した。
- ・米子高専と包括連携協定を締結し、米子高専生徒への学習素材の提供、米子高専生徒製作のベンチの寄贈、イルミネーションのシステム開発、デジタル教室の開催など幅広い分野で連携した。

## 3 県内花き園芸の振興

### ①県内花き生産者の指導、育成

県内の花壇苗生産者育成を促進するため、花壇苗の生産を委託しているJA全農やJA鳥取西部各地区担当員及び鳥取県花き農業改良普及員と共に生産者指導を行った。内容は、年間15回の生産者の圃場巡回を行い、栽培農家の花壇苗生産の目的意識を高め、さらに生産や栽培技術の向上を促している。毎年とっとり花回廊に生産者を招いての視察会及び研修会（サルビア目合わせ会）の開催はコロナ感染拡大防止のため中止となった。令和4年度植替え花壇植栽に使用した花壇苗は99.9%県内生産農家の苗を使用した。

### ②学習・普及啓発活動

県民への花きに関する関心、理解を深めてもらうため園芸教室、ハンギングバスケット・コンテナ展などの開催、及び県内園芸愛好家（団体）の展示会を開催し花き園芸に対する理解を深めてもらいその普及に努めた。

花育の地域連携として近隣小学校と連携した自生ササユリのバイテク増殖球根の植付けや鳥取県内産花苗を使用した寄せ植え体験を実施し、自然豊かな地元の良さや花や緑に触れる機会を提供した。

<有名講師による講演会の開催>

洋ラン、クリスマスローズ、ハンギングバスケットなど園芸に関する各分野において全国的に有名な園芸家、育種家を招き、植物の育て方、それにまつわる花き園芸の話の聞き、学ぶ場を設けた。

#### 4 施設の利用促進

##### ①営業

- 周辺観光施設などとの連携による誘客の促進
  - ・周辺宿泊施設、観光施設、道の駅へ、イベントチラシ・ポスターと入園割引券の配置を行い、山陰周遊客の誘客に努めた。
  - ・周辺観光施設とのセットプランを作成し、セールスを行った。
- 旅行会社向けの魅力ある旅行プランの造成と販売による誘客の促進
  - ・日帰り圏を中心とした旅行会社への営業を行った。
- イルミネーション商品化による集客の促進
  - ・100万球規模での開催となったイルミネーション催事について旅行会社へセールスを行った。
- インバウンド対策
  - ・今年度も前年度から引き続き新型コロナウイルスの影響により海外からの往来が出来ない状況であったが、オンライン商談会やオンラインツアーなどに積極的に参加した。3月には台湾での現地商談会で旅行会社と商談をおこなった。
- オンラインチケット販売
  - ・大手旅行会社およびオンライン旅行会社と提携しインターネットを通じて入園券販売を開始し、個人客の集客拡大を図った。

##### ②催事

新型コロナウイルスの感染拡大防止を講じながらイベントや著名な園芸家を招いての講演会などを実施した。年間を通しては、初心者でも気軽に参加できる寄せ植え体験など花にまつわるイベントを行った他、最新の品種や珍しい品種が集まる花の展示会も多く開催することで来園者の満足度を高めるとともに花き園芸振興の拠点施設としての役割も担った。

春には「空中庭園」、夏には「ひまわり迷路」、「食虫植物展」、秋にはガーデンマルシェ、米子高専との連携事業としてデジタル教室を開催、冬にはイルミネーションずませいっぱいになるような演出を提供し、米子高専と共同制作のムービングイルミネーション、フラワースタートレインの毎日運行、週末及び年末年始を中心に花火打上など魅力向上に努めた。

また、花をモチーフにしたワークショップの実施、季節の花のガイドツアーなど、ゆったりと園内を楽しめる雰囲気作りを行った。

友の会のオンライン入会を開始、キャンペーンを実施して、会員の増加、来園回数の増加を図った。

レストランでは県産エディブルフラワーを活用した新メニュー「フラワーパスタのランチ」を開発し、屋外店舗でも冷やし中華、バーガー、フロートなどオリジナルメニューを新たに提供した。

##### ③広報

春の繁忙期に向けてのTVCMの実施や各季節の折込チラシを中心に、イベント告知、花のみどころ情報の発信に努めた。

ホームページやツイッター・フェイスブック・インスタグラムなどのSNSを活用し、情報発信に取り組んだ。公式YouTubeチャンネルにて話題性のある動画を配信して集客促進を行った。撮影機材としてドローンを新規導入し、職員が講習にて技能を習得、SNSにて動画を公開した。新聞を購読しない若年層に向けたWeb広告の実施や、TVCM動画素材を使用した映画CM（シネアド）を実施して新規顧客層の誘客に努めた。地元ケーブルテレビ番組、コミュニティーFM番組へ定期出演し、旬の情報を発信した。また地元の新聞・情報誌へのコラム連載などを行い、無料広報による情報発信の充実に取り組んだ。

中国地方最大規模の冬季のイルミネーションについては旅行雑誌への広告掲載やTVCMを行うなど、積極的に宣伝を行った。

〔現在、苦慮している事項〕〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕

- 開園24年を迎えるが、各種機器・設備の劣化が進み故障や修繕箇所が多く修繕費が増えている。
- 花壇苗の供給体制を見直す必要しているところ。
- 新型コロナウイルス感染症により入園者が減少していたが、5類へと引き下げになったことで観光客の集客を取り戻すか工夫が必要。

#### 10 施設所管課による業務点検

項目	評価	点検結果
〔施設設備の維持管理・緊急時の対応等〕 ○施設設備の保守管理・修繕 ○施設の保安警備、清掃等 ○事故の防止措置、緊急時の対応	3	○設備の定期点検、年次点検は計画的に実施されている。 ○開園以降24年が経過し、各種機器、設備の劣化が進行（劣化の状態を予測した上での予防保全が必要） ○保安警備、清掃等は計画どおり実施されている。 ○事故等対応マニュアルに従って適切に対応されている。
〔施設の利用の許可、利用料の徴収等〕 ○利用の許可 ○適正管理に必要な利用者への措置命令 ○利用料金の徴収、減免の実施	3	○許可基準に従い適正に対応されている。 ○利用者への措置命令及び施設からの退去命令は特になし。 ○利用料金の減免について、減免事項に従い適正に行われている。
〔その他管理施設の管理に必要な業務〕 ○利用受付・案内 ○附属設備・備品の貸出し ○利用指導・操作	3	○来園者に対する受付案内（接遇）は概ね適正に行われている。 ○ベビーカーなど、備品貸し出し及び管理は適正に行われている。

<p>〔利用者サービス〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○開館時間、休館日、利用料金等</li> <li>○利用者へのサービス提供・向上策</li> <li>○施設の利用促進</li> <li>○利用者意見の把握・対応</li> </ul>	3	<p>○コロナ禍においても来園者に安心して楽しんでいただけるよう検温、消毒等の様々な対策を実施した。(従業員のマスク着用、検温器設置、園内各所への消毒液配置、シャトルバスの座席等の消毒、レストラン・売店レジでのビニールシート仕切り等)</p> <p>○年間を通したテーマ設定による植栽展示の充実、有名なミュージシャンのコンサートの開催など、他のイベントとの共催等で集客促進を図っている。</p> <p>○フラワーイルミネーションの規模を100万球規模で実施しており、冬季の見所とするなど、来園者ニーズに合ったイベントを実施した。また、今年度は米子高専と共同して取り組むなど地域と一体となって行っている。</p> <p>○専任のスタッフを配置しHP、Twitter、facebook、instagramなどSNS、YouTubeを活用した情報発信を行うとともに、地元の新聞・情報誌へのコラム連載など、無料広報による情報発信の充実に取組んだ。</p> <p>○大手旅行会社及びオンライン旅行会社と連携しインターネットを通じた入園券販売を開始し、個人客の集客拡大に努めた。</p>
<p>〔県内花きの振興〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○植え替え花壇苗の調達</li> <li>○県内花き生産者の指導・育成</li> <li>○学習・普及啓発活動</li> </ul>	3	<p>○生産者を招いての園内視察及び研修会(R2年度は新型コロナのため中止)</p> <p>○生産者への巡回指導(年15回)</p> <p>○植え替え花壇用苗県内産100%使用</p> <p>○園芸教室、講演会、ハンギングバスケット展の実施 など</p> <p>○米子市内百貨店とのコラボによるバラ展示即売会等の初開催 ⇒県民の花きに対する関心、理解を深めてもらうための園芸教室の開催等による学習・普及活動や、県内の花壇苗生産者の指導・育成、有名講師を招聘しての講演会(R2年度は新型コロナのため中止)等を実施している。</p> <p>米子市市内百貨店で展示即売会を開催するなどコロナ禍においても花回廊の設置目的である花き園芸の振興への取組みとしては概ね評価できる。</p>
<p>〔収入支出の状況〕</p>	3	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減収となった。</p> <p>○コロナ禍において収入が減少する中、レストランのテイクアウトの充実など安定的な施設運営ができた。</p>
<p>〔職員の配置〕</p>	3	<p>○各業務ごとに適正な職員の配置を行っている。</p> <p>○植栽管理の充実や来園者へのサービス提供ができる体制となっており、職員配置は概ね適正である。</p>
<p>〔会計事務の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○不適正事案や事故等の有無</li> <li>○業務報告書(月次)における内部検査結果</li> <li>○利用料金等に係る適正な会計事務(利用券、利用券管理簿の管理など)</li> <li>○必要な規程類の整備(会計規程、協定書等で整備が定められている規程など)</li> </ul>	3	<p>○利用券の管理及び毎月の確認等、適正に実施されている。</p> <p>○会計処理等についても、適切に処理されている。</p>
<p>〔関係法令の遵守状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○関係法令に係る行政指導等の有無等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働関係法令(労働基準、労働安全、障がい者雇用等)</li> <li>・環境関連法令(大気、水質、振動、廃棄物等)</li> <li>・その他の法令</li> </ul> </li> <li>○県内発注(鳥取県産業振興条例)</li> </ul>	3	<p>○関係法令に沿い、適切に対応されている。</p> <p>○県内発注については、県内に受託者がいない場合を除き、適切に行っている。</p>
<p>〔県の施策への協力〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○障がい者就労施設への発注</li> </ul>	3	<p>○障がい者就労施設へは、概ね協定書どおりの発注を行っている。</p> <p>○植栽管理業務等、シルバー人材センターへ多額の発注を行っている。</p>

<p style="text-align: center;">総 括</p>	<p style="text-align: center;">3.0</p>	<p>○コロナ禍でこれまで通りの営業活動ができない中、オンライン商談会や近隣県の旅行会社への営業等、コロナ禍においても営業活動を積極的に行っている。</p> <p>○南部町観光協会が実施する町内飲食店を支援する各種企画や花回廊も会場となるサイクリングイベントに協力するなど地元との連携をさらに強化している</p> <p>○植え替え花壇用苗について、県内産を100%利用し生産者への指導も積極的に実施、初めての切り花展示、近隣小学校への花育など、県内の花き振興に努めている。</p> <p>○来園者に対するサービスの向上は図られている。</p> <p>⇒効率的な管理運営が行われていると評価できる。</p>
--	--	--

- 《評価指標》 5：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画・目標を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。
- 4：協定書の内容以上の適切な管理が行われており、計画・目標を上回る実績があった。
- 3：おおむね協定書の内容どおり適切な管理が行われており、計画・目標に近い実績を達成している。
- 2：協定書の内容に対して不適切な事項が認められ、また、計画・目標を達成していない。
- 1：協定書の内容に対して重大な違反事項が認められる、指摘済みの不適切事項が放置されている、計画・目標、前年度実績を大きく下回っているなど、大いに改善を要する。
- ※総括欄は、各項目の平均の小数点以下第2位を四捨五入した数値を基本に、総合的に評価する。



## (別紙) 利用料金

### 1 入園料

(単位:円)

区 分	大 人			小・中学生		
	4月～6月 イルミネーション	7月～11月 3月	12月～2月 ムーンライト フラワーガーデン	4月～6月 イルミネーション	7月～11月 3月	12月～2月 ムーンライト フラワーガーデン
個 人	1,000	800	500	500	400	250
団 体	10人以上	900	720	450	360	220
	20人以上	800	640	400	320	200
学 校 行 事	500	400	250	250	200	200

※小学生未満は無料

### 2 駐車場使用料

(単位:円)

区 分	金額(1時間につき)	
E駐車場芝広場	全面使用	800
	片面使用	400
屋外ステージ	入場料を徴収する場合	2,600
	入場料を徴収しない場合	1,300
	練習・リハーサル等	500
B駐車場 (アスファルト舗装)	全面使用	1,800
	片面使用	900
C駐車場 (アスファルト舗装)	全面のみ	900
D駐車場(未舗装)	全面のみ	800
エントランス広場	全面のみ	1,000
備考		
1 1時間未満は、1時間とする。		
2 設営準備及びリハーサル等で敷地を占有する場合も同料金とする。		
3 日をまたがって利用する場合は実利用時間に1日あたり1時間分の料金を追加する。		
4 グラウンドゴルフのホールポスト等の貸出料金は、1回あたり100円とする。		

### 3 フラワートレイン利用料

区 分	金 額
児童又は中学校の生徒	1人1回につき 150円
高等学校の生徒、学生又は一般人	1人1回につき 300円
イルミネーション開催時間(児童又は中学校の生徒)	1人1回につき 100円
” (高等学校の生徒、学生又は一般人)	1人1回につき 200円
1車両専用利用(45人)	15,000円

(別紙)令和4年度とっとり花回廊 組織体制図

とっとり花回廊		
114人		
◎ 21	リ 14	
	ス 40	
△ 1	パ 38	

◎:プロパー職員  
 △:非常勤職員等(産業医を含む)  
 リ:リーダー  
 ス:スタッフ  
 パ:パートスタッフ

